

安全衛生対策実施記録		3 月度		作成	承認
				青野	
安全衛生対策会議					
実施年月日	平成 20 年 3 月 5 日 (AM・PM) 17時 30分～ AM・(PM) 18時 30分)				
実施場所	社内会議室				
参加人数	26 名				
会 議 内 容					
● デッキプレート作業での墜落災害について					
<p>デッキプレートとは、梁と版が一体化された構造になった床版型枠材で、コンクリート打設後も脱型しない計画で使用されます。そのため、木製合板型枠に細かい支保工を使用するより、作業工数が大幅に省力化できるので、近年多用されています。しかし、便利さの反面、適切に使用しないと、大きな災害を起こす危険性があります。*災害事例 配筋用3tの鉄筋をデッキプレート上に置いて作業中、プレートが崩壊した。 参考例に、縦・横さん木や型枠など利用して安全性を考える。</p>					
● ヒヤリ・ハットは重大事故の前兆について					
<p>ハインリッヒ安全工学の法則では、300の小規模事故に対して29の中規模事故、29の中規模事故に対して1の大規模事故が起きると記載されています。また、300の小規模事故の内訳では、墜落・転倒が33%、挟まれ・巻き込まれが12%、切れ・擦れが12%、飛行・落下が11%、残りその他と言う数字が出されています。この数字を見ると、常日頃から緊張感を持つことにより、クレーム、災害も必然的に減少していく。普段からコミュニケーション(声がけ)とKY(危険予知)活動が重要である。</p>					
					